

中学校理科 第1・2学年

各学年共通した課題		知識及び技能を活用して、目に見えない力の大きさや光の道筋を矢印で表すなどの作図すること	
学年	設問	設問のねらいと問題の概要	正答率(%)
1	大問6 ㉔	○ 水中の像から光の道筋を求める思考力及び表現力	20.6
2	大問2 ㉕	○ 力の表し方についての知識及び技能	32.8

— 復習のポイント — 中学校第1・2学年のみなさんへ

第1学年の問題から

- 凸レンズによる像のでき方を作図し、説明できるようにしましょう。

例 光の性質には、どんなものがあるだろうか。凸レンズを通るとどうなるだろうか。



第2学年の問題から

- 物体に働く力やつり合う力を見だし、それらの力を矢印で表してみましょう。

例 教室内の風景をタブレットで撮影し、重力や垂直抗力を表してみましょう。

第1・2学年の問題から

- 日頃から、学習した内容や生活経験など、自然の事物・現象を様々な視点から結び付けて考える習慣を身に付けましょう。

例 虹は、空気中の水滴で太陽の光が反射や屈折をして現れる現象ですね。

エレベーターは、力のつり合いを利用して上下に動くようになっているんですよ。

